

平成30年度 栗原市議会議会報告会

日時・場所：7ページ参照

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議員自己紹介

4 議会報告

(1) 特別委員会の調査活動報告

① 指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会 (3ページ)

② 議会のあり方調査特別委員会 (6ページ)

(2) 意見交換

① 各委員会の調査活動報告に関する意見交換

② その他

5 閉 会

～議会報告会に参加される市民の皆様へ～

1 本日の議会報告会は、栗原市議会が主催で実施するものであります。

市民の皆様から、さまざまな御意見をいただき、意見交換を行う場として位置づけておりますので、議員個人の見解を求めるような御発言は御遠慮願います。

さらに、市政に関する御要望がある場合は、市政懇談会などに御出席していただき、御発言されますよう併せてお願いいたします。

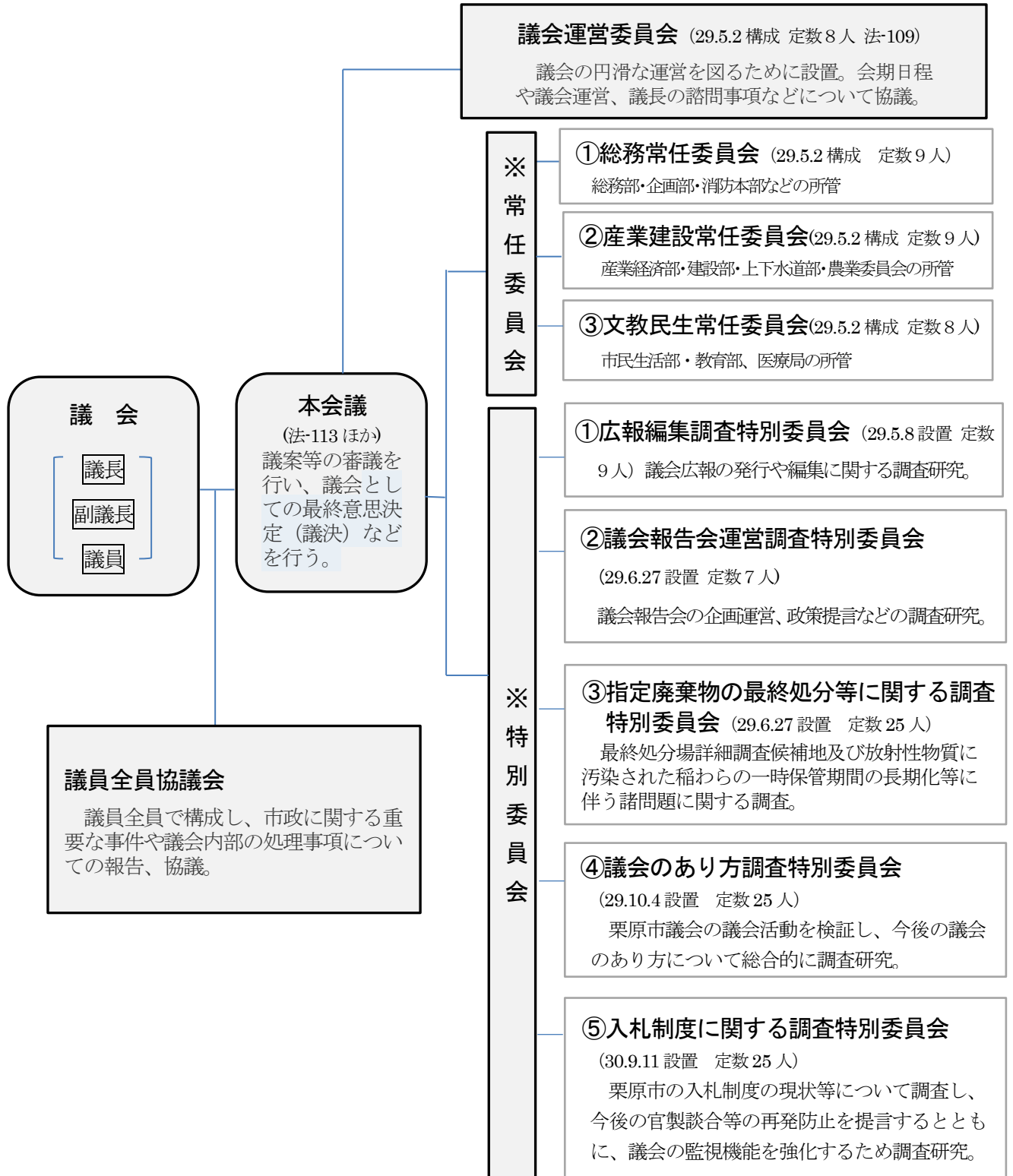
2 本日、市民の皆様からいただいた御意見への対応結果につきましては、

「くりはら市議会だより」に概要版を、市のホームページには全体を掲載して報告する予定です。また、本日回答ができなかった質問につきましては、持ち帰らせていただき、その結果を前述と同様に報告する予定です。

3 議会報告会の報告書作成のため、写真撮影及び録音を行わせていただきますので御理解願います。

栗原市議会の構成図

議会は、議事機関としての役割を担い、議会の活動に必要な内部組織として、常任委員会、特別委員会などが設置されている。現在、栗原市議会において設置されている組織を図に表すと概ね次のとおりである。



※協議又は調整の場合
(法-100-12)

※そのほか、当初予算議案及び決算認定議案の審査のため、予算(決算)特別委員会を設置。

指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会

主な調査活動状況（平成29年6月27日～現在）

| 調査日等 | 調査内容等 |
|------------|---|
| 平成29年6月27日 | 特別委員会の設置 正副委員長の選任 |
| 平成29年7月26日 | 栗原市が実施中の汚染牧草処理方法検証業務の進捗状況について調査 ・栗駒鳥沢山神地内で実施している検証業務の現地調査及び机上調査した。 |
| 平成29年10月4日 | 栗原市汚染牧草処理方法検証業務及び処理方法調査業務の結果について調査 ・栗駒鳥沢山神地内で実施した検証業務の結果について市から説明を受けた。 |
| 平成30年1月17日 | 栗原市汚染牧草処理方法の検討経過について調査 ・市の汚染牧草処理方法に係る検討の経過及び栗原市汚染牧草処理計画(案)について市から説明を受けた。 |
| 平成30年6月26日 | 栗原市汚染牧草処理方法の検討経過について調査 ・栗原市汚染牧草処理方針(案)及び栗原市汚染牧草処理計画(案)に係る環境省協議の経過について市から説明を受けた。 ※処理施設の候補地は市営上田山牧野 |
| 平成30年7月11日 | 汚染牧草処理方法について調査(現地調査) ・汚染牧草処理施設の候補地を現地調査及び机上調査した。 |

◆特別委員会委員9人で構成する幹事会の協議状況

| 調査日等 | 調査内容等 |
|-------------|--|
| 平成29年7月13日 | 栗原市が実施中の汚染牧草処理方法検証業務の進捗状況について調査 ・7月26日に検証業務の現地調査及び机上調査を実施することとした。 |
| 平成29年12月5日 | 今後の調査方針等について調査 ・汚染牧草の処理方法について、市の考えを確認することとした。 |
| 平成29年12月19日 | 今後の調査方針等について調査 ・市と環境省との調整状況について調査することとした。 |
| 平成30年6月29日 | 今後の調査方針等について調査 ・汚染牧草処理施設の候補地を現地調査することとした。 |

～ 指定廃棄物の最終処分等に関する調査 ～

◆ 特別委員会の設置目的

指定廃棄物の最終処分場、汚染稲わらの一時保管の問題、放射性物質に汚染された農林系廃棄物等の処理等に係る問題及び東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する放射能汚染に係る諸問題について調査を行うことを目的に設置した。

◆ 調査概要

平成29年6月27日に特別委員会を設置し、これまでに6回の特別委員会を開催した。

この間、平成30年6月26日に栗原市の汚染牧草処理方針(案)が示されたため、平成30年7月11日に、栗原市が計画している汚染牧草処理施設の候補地(上山牧野)を現地調査した。栗原市の汚染牧草処理方針(案)は次のとおり。

◆ 栗原市汚染牧草処理方針(案)

市では汚染牧草の処理にあたり、堆肥化による減容化実証実験や実験で生産した堆肥を利用した牧草の育成実験を実施し、栽培した牧草や、ほ場周辺への放射性物質の影響について調査してきた。

その結果、製造堆肥を最も多く散布した実験圃場においても、牧草から放射性セシウムは検出されなかった。

また、実験圃場周辺の空間線量率及び隣接河川の電気伝導度や全窒素等の化学成分においても顕著な変化は見られず、放射性物質濃度も不検出であったことから、通常の営農作業で行う露地栽培においても、影響がないことを確認した。

以上のことから市では、汚染牧草について堆肥化による処理を行い、生産した堆肥について、市営牧場や民間牧草地へ土壌還元することにより、安全に有効利用を図っていく。

以上が、市が示した汚染牧草処理方針(案)の内容である。

市では、地元説明会及び市民説明会を開催し、これらを総合的に検討して市としての処理方法を決定することとしているため、栗原市指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会において、引き続き調査を行っていくこととする。

議会のあり方調査特別委員会

議会のあり方調査特別委員会

※議長を除く25人で構成

幹事会

特別委員会の正副委員長及び各分科会正副会長の8人で構成し、
3分科会の運営方法の検討、連絡調整等を行う。

| 議員定数・ICT化等 検討分科会 | 議員報酬等検討分科会 | 議会運営等検討分科会 |
|-----------------------------------|--|---|
| 分科会長 高橋 義雄 | 分科会長 佐藤 久義 | 分科会長 佐々木 嘉郎 |
| 副分科会長 佐藤 勇 | 副分科会長 三浦 善浩 | 副分科会長 沼倉 猛 |
| 委員 五十嵐 勇 | 委員 小野 久一 | 委員 佐藤 庄喜 |
| 委員 石川 正運 | 委員 澤邊 幸浩 | 委員 鹿野 芳幸 |
| 委員 高橋 渉 | 委員 佐藤 千昭 | 委員 阿部 貞光 |
| 委員 高橋 将 | 委員 佐藤 範男 | 委員 濁沼 一孝 |
| 委員 佐藤 悟 | 委員 高橋 勝男 | 委員 菅原 正剛 |
| 委員 菅原 勇喜 | 委員 三塚 東 | 委員 相馬 勝義 |
| 委員 佐藤 文男 | | |
| 議員定数、議会のICT化等に関する事 | 議員報酬、出席費用弁償、政務活動費等に関する事 | 議会基本条例の検証、議会運営の課題等に関する事 |
| 調査・検討項目 | 調査・検討項目 | 調査・検討項目 |
| ①議員定数について ②議会のICT化について ③その他 | ①議員報酬について ②出席費用弁償について ③政務活動費について ④その他 | ①議会基本条例の検証について ②議会運営の諸課題について ③その他 |

～ 議会のあり方に関する調査 ～

- ◆ 特別委員会の設置目的
これまでの栗原市議会の議会活動を検証し、今後の栗原市議会のあり方について総合的に調査・研究を行うことを目的に設置した。
- ◆ 調査概要
平成29年10月4日に特別委員会を設置し、これまでに特別委員会、幹事会及び各分科会をそれぞれ開催した。
- ◆ 今後の予定
今年度末を目標に調査結果をまとめ、できるものから実施していくこととしている。

平成30年度 栗原市議会 議会報告会開催日程等一覧

| 開催日時 | 地 区 | 会 場 |
|----------------------|-------|------------|
| 10月27日(土) 午前10時から | 築館地区 | 市民活動支援センター |
| | 若柳地区 | 若柳総合支所 |
| | 一迫地区 | 一迫総合支所 |
| | 瀬峰地区 | 瀬峰公民館 |
| 10月29日(月) 午後6時から | 鶯沢地区 | 鶯沢振興センター |
| | 金成地区 | 金成生涯学習センター |
| | 志波姫地区 | この花さくや姫プラザ |
| | 花山地区 | 花山石楠花センター |
| 10月30日(火) 午後6時から | 栗駒地区 | 栗駒総合支所 |
| | 高清水地区 | 高清水総合支所 |

※ 議会報告会は約90分間を予定しております。